

迷惑メール（スパム）対策

1. 背景

立教大学では2004年度から迷惑メールの急激な増加傾向がみられ、利用者からの問い合わせが日増しに増えていた。メディアセンターでは対応策をメールやホームページ等でお知らせするものの、事実上利用者側での手当では限界があり、ユーザの多くが日々迷惑メールに悩まされていた。

2. 迷惑メール対策の実施

次年度からの対策システム導入を目標に検討をはじめ、いくつかのソリューションで効果を確認。2005年6月、アンチスパムアプライアンスの運用を開始する。

2011.05 メール受信数は一日あたり 440,000 通(約 95%が SPAM)

2010.12 学内から学外への通信について OP25B (Outbound Port 25 Blocking) 実施

2010.10 - NEWS - 1 日 500 億通 世界最大の迷惑メール業者摘発

2010.10 メール受信数は一日あたり 300,000 通(約 90%が SPAM)

2008.12 - NEWS - 「特定電子メールの送信の適正化等に関する法律（特定電子メール法）」と「特定商取引に関する法律（特定商取引法）」が改正

2008.11 - NEWS - 迷惑メール送信事業者接続を、ISP が遮断し一時的に 4 分の 1 程度に急減

2008.07 SPF (Sender Policy Framework) レコードを追加

2008.04 IronPort (メールセキュリティアプライアンス) 運用開始

V-Campus 4th スタート

2008.03 Barracuda 、sms 運用終了

2007.10 メール受信数が一日あたり 680,000 通に増加

2007.02 メール受信数が一日あたり 350,000 通に増加

2006-2007 - NEWS - 大手 ISP が OP25B を実施

2006.09 - NEWS - 2 年間で 150 億通のスパムメールを送信していた組織を摘発

2006.06 メール受信数が一日あたり 70,000 通に減少(約 60～70%が SPAM)

2006.03 sms (Symantec Mail Security 820) 導入

2006.01 新たなスパム対策(日本語スパムに強いソリューション)を検討開始。

2005.12 メール受信数が一日あたり 100,000 通に増加

2005.07 立教大学が受け取るメールの総受信数は、一日あたり約 50,000 通

2005.06 Barracuda Anti Spam アプライアンス運用開始

2004.06 迷惑メールが過去数ヶ月で急増。ユーザからの問い合わせ多数。

2004.04 V-Campus 3rd スタート

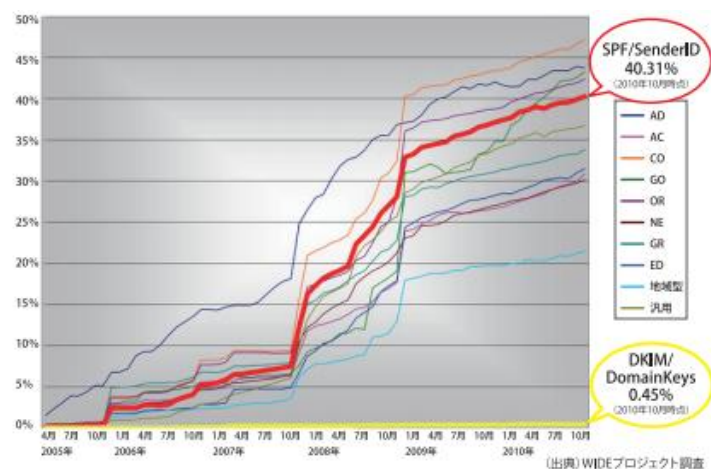
3. 参考資料

「メッセージラボ インテリジェンス 2010 年 6 月度レポート」

No	業種	Rate
1	教育部門	95.2%
2	エンジニアリング部門	91.6%
3	自動車部門	91.2%
4	卸売部門	88.1%
5	他	87.7%
6	非営利団体	87.6%
7	不動産業部門	87.5%
8	鉱物燃料部門	87.3%
9	専門サービス部門	87.2%
10	小売り部門	87.0%
11	政府・公共部門	86.9%
11	運輸・公益事業部門	86.9%
13	製造部門	86.5%
14	一般サービス部門	85.9%
15	マーケティング・メディア部門	85.6%
16	不明	85.2%
16	ITサービス部門	85.2%
18	化学・製薬部門	84.9%
19	建築部門	84.8%
20	金融部門	84.5%
21	宿泊施設・ケータリング部門	84.0%
22	レクリエーション部門	83.5%
22	医療サービス部門	83.5%

【日本国内における業種別のスパム率(攻撃が多い業界から順に記載)】

「迷惑メール対策推進協議会 資料」



送信ドメイン認証技術に関して、.jpドメインでの送信側の導入状況についての調査では、ネットワーク方式の送信ドメイン技術(SPF/SenderID)は、全体で約40%のドメインで導入されており、co.jpでは、45%超のドメインで導入されているなど、一定の普及が進んできていることがわかります。電子署名方式の送信ドメイン認証技術(DKIM)については、現時点で、約0.5%のドメインで導入されています。

4. 今後の課題

ユーザ毎のブラックリスト、ホワイトリスト設定の要望が多く、システム側での柔軟な追加も現状困難であることから、これらの機能の実現を目指す。また、隔離ボックスやタグ付けによる処理の選択もエンドユーザによりコントロールできることが望ましいため、引き続き対策を検討していく。